

あっせん申請書記載例集

記載例目次

※ 【全般的な注意事項】

- 1 深刻な業績の悪化を理由に解雇【整理解雇】
- 2 遅刻を理由に解雇【普通解雇1】
- 3 上司の指示を無視するという理由で解雇【普通解雇2】
- 4 評価による契約更新拒否【雇止め】
- 5 職務上のミスによる懲戒解雇【懲戒事由該当による懲戒解雇】
- 6 職務権限を越えた専断的行為で懲戒解雇【服務規律違反による懲戒解雇】
- 7 求人票に記載があった退職金の支払を要求【求人票と異なる労働条件】
- 8 理由の説明もなく一方的に賃金を引き下げ【賃金の引き下げ】
- 9 営業成績が悪いという理由で降格、同時に賃金引き下げ【降格及び賃金の引き下げ】
- 10 職務内容に変更がないのに大幅に賃金引き下げ【就業規則による賃金の引き下げ】
- 11 社員からパートタイムへ、労働条件変更【変更解約告知による賃金引き下げ】
- 12 辞める気はないのに退職を勧められた【勧奨退職】
- 13 執拗な勧奨によって退職に追い込まれた【強引な勧奨退職】
- 14 事業場側の都合による突然の採用内定取消し【採用内定取消し】
- 15 病人がいるため転勤できない【配置転換】
- 16 会社側の都合で解雇された【契約期間中途での契約解除】
- 17 事故が原因で後遺障害が発生【安全配慮義務】
- 18 会社の都合で支給基準日前に退職【賞与の支給（基準）日在籍要件】
- 19 不注意で起こした交通事故【使用者から労働者への損害賠償請求】
- 20 いじめによる精神的ダメージで「うつ」状態【同僚間のいじめ・嫌がらせ】
- 21 有給休暇の取得を妨害する上司の発言【有給休暇の申請妨害】
- 22 大幅なシフト減少【労働条件引き下げ】
- 23 労働時間管理の不備により残業時間の特定ができない【労働時間管理の不備】
- 24 私傷病により休職中の労働者からの復職希望を拒否【復職拒否】

注意事項

○本記載例は、あっせん申請書の記載方法の理解を目的として作成した参考例（架空事例）です。
○あくまで一般的な記載方法の参考例であり、個別の事案に応じて記載内容を適切に調整する必要があります。

○本記載例のとおりに記載しなければならないものではありません。

○本記載例は、特定の当事者の主張内容を推奨又は支持するものではなく、また、法的評価又は判断を示すものでもありません。

（次頁へ続く）

○個々の紛争の解決は当事者間の合意に基づき行われるものであり、本記載例により紛争解決の結果を保証するものではありません。

(令和8年6月)

あっせん申請書記載要領【全般的な注意事項】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	※ 個別労働紛争の当事者である労働者本人の氏名、住所、連絡先電話番号を記載してください（労働組合や労働者の親族・遺族等は紛争当事者になりません。）。
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	※ 会社その他法人組織の場合は法人名、個人事業の場合は企業主名を記載してください。法人の場合は事業の代表者の氏名も記載してください。 ※ 法人の本社や本部が別にある場合は当該名称及び所在地を記載してください。 ※ 本社や本部が別にある場合には、上記労働者の所属する事業場の名称及び所在地を記載してください（当該事業場が鳥取県内に所在することが必要です。）。
あっせんを求める事項及びその理由		※ どのような個別労働紛争に関して、相手方に何を請求したいのか、概要を簡潔に記載してください。この欄に書ききれない場合には「別紙のとおり」として別紙に記載して添付してもかまいません。 ※ 労働基準法違反や他の法令違反等、民事上の個別労働紛争以外の事項は記入しないでください。
紛争の経過		※ 必要に応じて、紛争の相手方に対する請求の経緯等を記入してください。この欄に書ききれない場合には「別紙のとおり」として別紙に記載して添付してもかまいません。
その他参考となる事項		※ 必要に応じて、労働組合の有無、他の紛争解決機関の利用の状況等を記入してください。

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例1【整理解雇】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ △△△△ △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話△△△△（△△）△△△△ 〇〇株式会社 〇〇営業所 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話△△△△（△△）△△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	私は、平成〇年〇月から〇〇株式会社〇〇営業所に勤務し、令和〇年〇月からは営業課長を務めてきましたが、令和〇年〇月〇日、深刻な業績の悪化を理由に、社長から解雇を通告されました。 解雇に先だって、希望退職の募集や事前の説明などはありませんでしたから、突然の解雇通知であり、納得がいきません。 また、解雇によって経済的にも大変苦しくなることから、引き続き働きたいと申し入れましたが、会社は解雇を撤回しません。 私は、会社に対し、解雇による経済的損失について、退職金に加え、〇か月分賃金相当額の補償金を求めます。	
紛争の経過	令和〇年〇月〇日、私は、人事課長に解雇の撤回を求めましたが、応じてくれませんでした。	
その他参考 となる事項	会社には労働組合はありません。 あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例2【普通解雇1】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇有限会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>私は、平成〇年〇月から〇〇に勤務していましたが、令和〇年〇月〇日、寝坊をして会社に遅刻してしまい、工場長から「今日限りでクビだ。」と言われました。</p> <p>謝ったのですが、工場長は、これまでも何度か遅刻を繰り返してきたことを挙げ、クビは撤回できないと言いました。</p> <p>工場長が言うとおりに、何度か遅刻したことはありましたが、その都度謝って許してもらっていましたし、残業にも協力してきたので、解雇は厳しすぎると思います。</p> <p>これからは注意しますから、出来れば解雇を撤回していただきたいと思っています。もし、解雇の撤回が出来ないのなら、失業によって生活が苦しくなりますので、解雇予告手当のほかに〇か月分賃金相当額の補償金を求めます。</p>	
紛争の経過	令和〇年〇月〇日、私は、工場長に再度謝って解雇を撤回してくれるように頼みましたが、社長に相談すると言ったきりです。	
その他参考 となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例3【普通解雇2】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>私は、昨年〇月から〇〇に勤務していましたが、上司の指示を無視する、協調性がないという理由で、令和〇年〇月〇日、解雇されました。</p> <p>私は、前の会社でも同じような仕事に就いていたことがあり、このため、仕事のやり方について同僚と衝突することはありました。これが解雇の原因かと思いますが、実績は良好に上がっており、業務上の問題は起こしていません。また、上司や同僚を誹謗・中傷するなど信頼関係を著しく損なうようなこともしていません。</p> <p>失業によって生活が苦しくなりますので、再就職するまでの間の補償として、失業給付のほか〇か月分賃金相当額の補償金を求めます。</p>	
紛争の経過	令和〇年〇月〇日に会社に文書を送付し、支払いを請求しましたが拒否されました。	
その他参考 となる事項	<p>会社には労働組合はありません。</p> <p>あっせんを解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟を考えております。</p>	

令和〇年〇月〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例4【雇止め】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 電話 △△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	令和〇年〇月〇日に〇〇として採用され、以後、毎年〇月〇日を起算日とする1年契約で契約更新を繰り返してきたが、令和〇年〇月〇日、次回更新を行わないと通知されました。 この後、話し合いを続けていましたが、受講者アンケート調査の評価が低いことを理由に契約更新に応じてもらえません。 会社からは勤務態度等に関する改善指導も全くなく、突然の契約更新拒否には納得がいきません。 よって、次年度以降の契約更新を求めます。 契約更新できないのであれば、失業によって生活が苦しくなりますので、〇万円の補償金を求めます。	
紛争の経過	〇月〇日に、人事課長に連絡し、契約更新拒否の取り消しを求めましたが拒否されました。	
その他参考 となる事項	会社に労働組合はありません。 訴訟は提起しておらず、他の救済機関も利用していません。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例5【懲戒事由該当による懲戒解雇】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	有限会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>私は、平成〇年〇月から20年間、〇〇のセールスマンとして勤務していましたが、令和〇年〇月〇日、部品を間違ってお客さんに納品するミスをしてしまい、契約をキャンセルされてしまいました。</p> <p>このため、会社は、お客の信用をなくしたとして私を懲戒解雇処分とし、退職金も不支給となりました。</p> <p>今回の取引は、たまたま大口の取引であったため、会社にとっても大きな損失だったと思いますが、私は長年会社のために尽くし、かつては勤務成績優秀で表彰されたこともありますので、今回のミスだけで懲戒解雇というのは酷過ぎ、相当性に欠けるものと思います。</p> <p>退職金不支給は大きな痛手ですから、懲戒解雇を取り消し、普通解雇としての退職金を支払うよう会社に求めます。</p>	
紛争の経過	令和〇年〇月〇日、労働組合が会社と交渉してくれましたが、解決しませんでした。	
その他参考 となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例6【服務規律違反による懲戒解雇】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>私は、5年前から勤務している正規社員ですが、本年〇月〇日付で懲戒解雇されました。</p> <p>懲戒の理由は、就業規則（服務規律）第〇〇条第〇項に規定する「職務の権限を越えて専断的なことを行わない。」に違反するとのことですが、これは就業規則〇〇条に規定する懲戒解雇事由には該当しません。私は、無遅刻、無欠勤であり、社内・社外での非行行為も行っておりませんが、会社は私に弁明の機会を付与することなく、懲戒解雇を決定しました。</p> <p>したがって、今回の懲戒解雇は処分として無効であり、これを取り消すよう会社に求めます。</p> <p>また、会社が解雇を取り消さない場合には、当面の生活費として、退職金の支給に加えて補償金の支給（少なくとも〇か月程度の賃金相当額）を会社に要求します。</p>	
紛争の経過	〇月〇日に、会社から解雇予告手当の支払を受けましたが、勤続〇年以上で支給されるはずの退職金は支給されませんでした。	
その他参考となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例7【求人票と異なる労働条件】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇丁目〇番地〇号 電話 △△△△ (△△) △△△△
	事業主 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇町〇-〇-〇 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>私は、令和〇年〇月から現場監督として勤務してきましたが、令和〇年〇月〇日、一身上の都合で会社を退職しました。</p> <p>入社した際の求人票には「退職金共済制度加入」と書かれてあり、この間、それを信用してきました。</p> <p>ところが、今回、退職するにあたって退職金を請求すると、会社は、退職金共済契約を解約したと言って、支払いを拒否しました。</p> <p>私は、退職金が支給されるものと思ってこれまでまじめに勤務してきましたし、会社が退職金共済契約を解約したことは聞いていません。</p> <p>私は、私の勤続年数に応じて計算した退職金共済制度による退職金相当額の支払を会社に求めます。</p>	
紛争の経過	令和〇年〇月〇日、会社と交渉しましたが解決しませんでした。	
その他参考となる事項	あっせんを解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例8【賃金の引き下げ】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇町〇〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>先月〇日、調整給を〇万円引き下げるという通知を総務部長から受けました。</p> <p>しかし、賃金引下げの合理的な理由についての十分な説明もなかったため、私はその場では同意せず回答を保留していましたところ、今月から賃金減額が実行されてしまいました。</p> <p>たしかに、賃金減額に明確に反対しませんでした。同意していませんから、こうした労働条件の一方的な不利益変更は許されないものと考えます。</p> <p>今回の賃金減額を取消し、差額を支給するよう、あっせんで申請します。</p>	
紛争の経過	〇月〇日、あらためて、総務部長に調整給の減額は受け入れがたいと申しましたが、会社の考えで決めたことだから、変えられないと言われました。	
その他参考となる事項	会社には労働組合はありません。 あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 9 【降格及び賃金の引き下げ】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>私は、令和〇年〇月から〇〇営業所の課長を務めています。このたび、会社は、私の営業成績が悪いという理由で、課長職をはずし、同時に、役職手当をカットし、基本給も引き下げると通知してきました。これにより私の賃金は合計 30%引き下げられることとなります。</p> <p>ここ 1 年ほど営業成績が悪かったのは事実ですが、努力すれば改善できると思います。また、賃金を 30%も引き下げられたら、生活できません。</p> <p>会社に対し、今回の降格人事を取りやめるとともに、賃金引下げを行なわないよう求めます。</p>	
紛争の経過	<p>令和〇年〇月〇日、本社の人事課長と交渉しましたが解決しませんでした。また、同年〇月〇日、会社に対し、賃金引下げは応じられない旨通知しています。</p>	
その他参考 となる事項	<p>会社には労働組合はありません。</p> <p>あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。</p>	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 10 【就業規則による賃金の引き下げ】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業主 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>会社は、営業不振を理由に賃金体系を見直すことになりましたが、その結果、50歳以上の者については大幅な賃金引下げとなりました。</p> <p>会社では、就業規則の変更届も提出しているから合法だとしていますが、私については概ね30%の賃下げとなります。経過措置も代償措置もないまま、特定の年齢層の社員のみ大幅な不利益を受ける就業規則変更であり、合理性に疑問を感じます。</p> <p>職務内容も職責も変更ないのに、大幅に賃金を引き下げることにについては納得できません。また、賃金引下げにあたって、個別の説明は受けていません。</p> <p>賃金を30%も引き下げられたら、生活できませんから、会社に対し、引下げを10%以内に変更するよう求めます。</p>	
紛争の経過	<p>令和〇年〇月〇日、総務部長に大幅な賃金引下げには応じられないので引下げ幅の変更を申し入れましたが、回答は、変更できないということでした。</p>	
その他参考 となる事項	<p>あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。</p>	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 1 1 【変更解約告知による賃金引下げ】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業主 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇郡〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>私は、平成〇年〇月から正社員として勤務していましたが、先般、会社から、来月からパートタイムで働くよう提示がありました。</p> <p>これに伴い、給料も時間給となり、賞与も支給されなくなるなど、労働条件は大幅に低下しますが、会社は、提示した労働条件に応じなければ解雇するとも言っています。</p> <p>私は、解雇されては困りますから、とりあえず、会社の申出を了承しましたが、大幅な減収となることには納得いきません。</p> <p>出来るだけ従来からの賃金額に近づくよう、時間給の引き上げを会社と話し合っ て決めたいので、あっせんを申請します。</p>	
紛争の経過	<p>令和〇年〇月〇日、従来どおりの労働条件で勤務したいと申し出たところ、できないと言われましたので、時間給の引き上げを求めましたが、話し合いは進んでおりません。</p>	
その他参考 となる事項	<p>会社には労働組合はありません。</p> <p>あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。</p>	

令和〇年〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 1 2 【勸奨退職】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号
	労働者 住所	電話 △△△ (△△△△) △△△△
紛争当事者	事業主 氏名又は名称	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号
	事業主 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>私は、平成〇年〇月から製造部に勤務しています。</p> <p>会社では、このたび、早期退職者を募りましたが、私が所属する課では予定人数に達しませんでした。それからというもの、何度も製造部長と人事部長に呼ばれ、退職に応ずるよう言われ、先日は「お前は要らない。」とか「給料泥棒。」などとも言われました。</p> <p>私は、今の仕事に満足していますから、会社を辞める気はありませんが、退職を勧められてからは、精神的に落ち込み、会社に行くのが嫌になってしまいました。</p> <p>これ以上、会社が私に対して退職を勧奨しないよう求めます。</p> <p>どうしても私に退職を求めるのであれば、上乗せ退職金の支給を求めます。</p>	
紛争の経過	<p>令和〇年〇月〇日と〇月〇日、人事部長から退職勧奨を受けたときも、「辞める気はありません。」と答えました。</p> <p>令和〇年〇月〇日、製造部長には、これ以上退職勧奨を行わないよう申し入れました。</p>	
その他参考 となる事項	<p>会社に労働組合はありません。他の紛争解決機関は利用していません。</p>	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 1 3 【強引な勧奨退職】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業主 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>私は、平成〇年〇月から商品開発部に勤務していました。</p> <p>会社では、50歳以上の従業員の早期退職者を募りましたが、私はこれに応じませんでした。それからというもの、製造部長と人事部長に呼ばれ、何度も勧奨退職に応ずるよう言われ、3か月前からは仕事も与えられなくなりました。また、同僚と話すことも禁止され、一日中、監視されるようになりました。</p> <p>私としては会社を辞める気はありませんでしたが、こうした状況で精神的にも落ち込み、先週、退職に同意してしまいました。</p> <p>私の退職は、執拗な勧奨や仕事外し等によって追い込まれたものですので、所定の退職金に加え、こうした違法な行為による精神的苦痛の損害賠償として、会社に〇〇万円の支払を求めます。</p>	
紛争の経過	<p>令和〇年〇月〇日、人事部長から退職勧奨を受けたとき、「辞める気はありません。」と答えました。その後も2週間おきに個室に呼ばれ、「君は知らない。」「仕事もしないで恥ずかしくないか。」など、執拗に退職を迫られました。</p>	
その他参考となる事項	<p>労働組合はありますが、早期退職者募集には同意しています。私は管理職のため、非組合員です。</p>	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 14 【採用内定取消し】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>私は、令和〇年〇月に面接を受けて採用が内定し、同年4月1日から勤務する予定でした。</p> <p>ところが、突然、入社日の7日前になって、私の配属予定の営業所が廃止されたとして、採用を拒否されました。</p> <p>私は、この会社に勤務できるものと思って、他の会社の採用には応募していませんでしたから、急に採用できないといわれても困ります。</p> <p>採用取消しによる損害賠償として、〇ヶ月分の賃金相当額を要求します。</p>	
紛争の経過	採用取消し後、関連会社を紹介されましたが、希望していた職種がありませんでしたので断りました。	
その他参考となる事項	あっせんを解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 15 【配置転換】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 電話 △△△△ (△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	私は、〇〇工場に勤務して 20 年になります。 この間、ずっと〇〇として製造工程で〇〇作業に従事してきましたが、この度、営業職への配置転換の命令を受けました。 今まで従事していた職種からの変更であり、今まで培ってきた技能を活かすことができなくなる変更であること、この年で全く異なる業務を一から覚えることは困難なため、配置転換を断ろうとしたところ、会社は、配置転換に応じることができないのなら退職するしかないと言います。 できれば、これまでどおり勤務したいのですが、配置転換に応じることが出来ずどうしても退職せざるを得ない場合には、生活の補償として、会社に賃金〇ヶ月相当分の支払を求めます。	
紛争の経過	〇月〇日、人事部長に元の職種に従事したい事情を伝えました。 〇月〇日、人事部長から、製造工程の人員は過剰のため、配置転換に応じることができないなら退職するようと言われました。	
その他参考 となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 16 【契約期間中途での契約解除】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地〇 電話 △△△-△△△△-△△△△
	事業者 名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話△△△△（△△）△△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>私は、今年4月から1年間の雇用契約で働いています。ところが、会社では、急に業務縮小が決定され、私は9月末で解雇されることになりました。</p> <p>職場がなくなるので解雇されるのは仕方ありませんが、来年3月まで1年間は働けると思って、それまで勤めていた会社を辞めてまでして就いた仕事です。</p> <p>会社側の一方的な都合でこれを解除する場合は、私について生じた損害について会社は賠償する責任がありますから、契約期間の残り6か月分の賃金相当額の補償を会社に求めます。</p>	
紛争の経過	8月20日、人事課長から解雇を通告されました。	
その他参考となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 17 【安全配慮義務】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地〇 電話 △△△-△△△△-△△△△
	事業者 氏名又は 名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇丁目〇番〇号 電話△△△△（△△）△△△△
あっせんを求める事項及びその理由	私は、〇〇株式会社で〇〇として〇〇の作業に従事していましたが、今年 4 月〇日、作業中、機械に右手をはさまれ、指を 2 本切断してしまいました。 会社が安全装置を点検していなかったことが事故の原因ですから、労災保険からの給付に加えて、慰謝料として会社に〇〇〇万円の支払を求めます。	
紛争の経過	〇月〇日、社長に損害賠償を求めましたが、応じてくれませんでした。	
その他参考となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 18 【賞与の支給（基準）日在籍要件】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇 電話 △△△△ (△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>〇〇部門のマネージャーとして勤務してきましたが、店の赤字の責任を取らされて、今年 6 月 30 日付で解雇されました。</p> <p>会社では、就業規則によって賞与が夏・冬に支給されることになっており、今年の夏は 7 月 15 日に支払いされましたが、私については、支給基準日である 7 月 1 日に在籍していなかったという理由で支給されませんでした。</p> <p>賞与の計算期間は 1 月から 6 月であり、私はその全期間を勤務していたのに、会社の都合で支給基準日前に退職したのですから、不支給には納得がいきません。</p> <p>所定の計算による夏季の賞与の支払を会社に求めます。</p>	
紛争の経過	〇月〇日社長に支払いを請求しましたが断られました。	
その他参考となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 19 【使用者から労働者への損害賠償請求】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇郡〇〇町〇〇番地 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	有限会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>〇〇の運転手をしてしていますが、先般、うっかりして車をぶつけてしまいました。会社によると、車の修理代と代わりの車を手配した費用などで〇万円かかったそうです。</p> <p>この損害について、会社から毎月〇万円ずつ返還するよう請求されましたが、それでは生活できません。また、私の不注意で起こした事故ですが、初めての配達先でもあり、道も不案内でしたからすべてが私の責任ということにも納得がいきません。</p> <p>損害の一部の支払には応じますが、全額は支払出来ません。また、私が生活できる範囲内の弁償額になるよう、会社とのあっせんをお願いします。</p>	
紛争の経過	社長と何回か話し合いをしましたが、要求に応じてもらえませんでした。	
その他参考 となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例20【同僚間のいじめ・嫌がらせ】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇〇-〇-〇 電話 △△△ (△△△△) △△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇〇〇番地 電話△△△△ (△△) △△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	<p>私は、今年4月、大学を卒業して〇〇部に採用されました。</p> <p>入社してしばらく経った後、何が原因か分かりませんが、上下関係のない1人の同僚から、「近寄るな。」「お前の顔を見ると気分が悪くなる。」等の暴言を受けるようになりました。</p> <p>この同僚は私とは担当する業務が異なるため、この同僚と関わらなくとも業務に支障はありませんが、社内で会う度にこのような暴言を受け精神的ダメージを受けました。</p> <p>このことを人事部長に相談しましたが、「仲良くやってくれ。」と言われるだけで何も対応をしてもらえませんでした。</p> <p>こうした精神的ダメージが続き、私は「うつ」の状態となり、9月からは出勤もできなくなり、現在は心療内科で治療を受けています。</p> <p>私は、同僚からのいじめにより、単に不快感を抱いただけでなく精神的苦痛を被り、かつ、精神に障害を発症するに至りました。</p> <p>私は、使用者である〇〇株式会社に対し、いじめによって受けた損害について、賠償を請求します。賠償額は、精神的苦痛に対する慰謝料、休業に追い込まれたことによる経済的損失も含め、〇か月分賃金相当を要求します。</p>	
紛争の経過	〇月〇日、社長に損害賠償を求めましたが、応じてくれませんでした。	
その他参考 となる事項	あっせんを解決することを希望していますが、解決しない場合は、裁判も考えています。いじめ・嫌がらせの具体的内容、経過等については、別途、資料として提出します。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 2 1 【有給休暇の申請妨害】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名 住所	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地〇 電話 △△△-△△△△-△△△△
	事業者 氏名又は名称 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇丁目〇番〇号 電話△△△△（△△）△△△△
あっせんを求める事項及びその理由	<p>私は、〇〇株式会社に約 1 0 年間勤務していました。</p> <p>これまで年次有給休暇の取得は年 5 日にとどめていましたが、令和〇年においては、年 5 日を超える有給休暇の取得を申請しました。</p> <p>専務に対して年 5 日を超える有給休暇の申請を行ったところ、「こんなに休んで仕事が回るのであれば、会社にとって必要な人間ではない。上もそう思う。」との発言がありました。</p> <p>この発言を受け、私はやむを得ず有給休暇の申請を取り下げました。</p> <p>その後、社長からも「専務の言ったことは正しい」との発言がありました。</p> <p>このような状況により、私は年 5 日を超える有給休暇を取得できないまま、〇年〇月〇日をもって退職しました。有給休暇申請を妨げられたことにより被った損害として、退職までに取得できたはずの有給休暇〇日分の賃金相当額〇〇円の支払いを求めます。</p>	
紛争の経過	〇月〇日、社長に損害賠償を求めましたが、応じてくれませんでした。	
その他参考となる事項	あっせんを解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 2 2 【労働条件引き下げ】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地〇
	労働者 住所	電話 △△△-△△△△-△△△△
紛争当事者	事業主 氏名又は名称	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇
	事業主 住所	鳥取県〇〇市〇丁目〇番〇号 電話△△△△（△△）△△△△
あっせんを求め る事項及び その理由	※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	私は、〇〇株式会社に令和〇年〇月〇日から勤務していました。 労働条件通知書において、私の出勤日は「シフトによる」とされています。 入社後〇年が経過するまでの間、私のシフトは概ね週 3 日から 4 日で継続的に組まれていました。 しかし、令和〇年に入ってから、週 1 日のシフトが続き、収入が大幅に減少しました。 このため、私は社長に対し、従前どおりのシフトに戻すよう申し入れを行いましたが、シフトが改善されることはありませんでした。 その結果、就労の継続が困難となり、私は令和〇年〇月〇日をもって退職しました。 以上の経緯から、シフト削減により被った損害として、〇万円の損害賠償を求めます。
紛争の経過		〇月〇日、社長に損害賠償を求めましたが、応じてくれませんでした。
その他参考となる事項		あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 2 3 【労働時間管理の不備】

様式第 1 号（第 4 条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地〇
	労働者 住所	電話 △△△-△△△△-△△△△
紛争当事者	事業主 氏名又は名称	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇
	事業主 住所	鳥取県〇〇市〇丁目〇番〇号 電話△△△△（△△）△△△△
	※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	
あっせんを求める事項及びその理由	<p>私は、〇〇株式会社に令和〇年〇月〇日から勤務していました。私の所定労働時間は〇時から〇時までであり、休憩時間は〇時から〇時までとされていました。</p> <p>しかし、日々の出勤管理は出勤簿への押印のみで行われており、始業時刻および終業時刻は記録されていませんでした。</p> <p>そのような状況の中、私は上司の指示により、日常的に1時間程度の時間外労働に従事していましたが、これに対する残業代は一切支払われませんでした。</p> <p>このため、私は令和〇年〇月〇日をもって退職しました。</p> <p>退職後、未払いの残業代について社長に請求しましたが、始業時刻および終業時刻の記録が存在しないことなどを理由として、支払いには応じてもらえませんでした。</p> <p>以上の経緯から、適正な労働時間管理が行われていなかったことにより被った未払い残業代相当額の損害として、〇万円の支払いを求めます。</p>	
紛争の経過	〇月〇日、社長に損害賠償を求めましたが、応じてくれませんでした。	
その他参考となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿

あっせん申請書記載例 24 【復職拒否】

様式第1号（第4条関係）（表面）

あっせん申請書

紛争当事者	労働者 氏名	〇〇 〇〇 〒△△△-△△△△ 鳥取県〇〇市〇〇町〇〇番地〇
	労働者 住所	電話 △△△-△△△△-△△△△
紛争当事者	事業主 氏名又は名称	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 鳥取県〇〇市〇丁目〇番〇号
	事業主 住所 ※上記労働者に係る事業場の名称及び所在地	電話△△△△（△△）△△△△
あっせんを求めめる事項及びその理由	<p>私は、〇〇株式会社に令和〇年〇月〇日より勤務しています。</p> <p>〇年前、私は〇を患い、その治療のため〇か月間入院しておりました。その後の療養を経て、主治医より「〇について適切な配慮を行えば復職は可能である」との診断を受けております。</p> <p>この診断を踏まえ、令和〇年〇月〇日、私は人事部長に対し復職を申し出ました。しかしながら、人事部長は「休職前の部署で通常通りの勤務ができないようであれば復職は認めない」旨述べて、主治医の診断を踏まえた配慮が可能かどうか検討すらしてくれませんでした。</p> <p>一方で、私自身は、業務内容や職場環境を踏まえると、〇〇課であれば上記診断に基づく就労が可能であると考えております。</p> <p>このため、〇〇課への復職を求めます。</p>	
紛争の経過	〇月〇日、人事部長に復職可能の診断書を提出して復職を求めましたが、拒否されました。	
その他参考となる事項	あっせんで解決することを希望していますが、解決しない場合は訴訟も考えています。	

令和〇年〇〇月〇〇日

申請人 氏名又は名称 〇〇 〇〇

鳥取労働局長 殿